

赤十字の持続的な活動にご協力ください



皆さまからお寄せいただいたご寄付は
赤十字のいのちと健康を守る活動へカタチをかえて
様々な場面で大切にいかされています。



〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号
TEL : 099-252-0600 FAX : 099-258-7037
MAIL : soshiki-rc@kagoshima.jrc.or.jp



日赤鹿児島県支部HP



Facebook



Instagram

日本赤十字社が行う人道支援事業

国内災害救護



災害発生時、速やかに救護班を被災地に派遣し、避難所のニーズに合わせて救護所の設置や巡回診療、こころのケア要員の派遣を行うほか、被災者へ救援物資を配付します。

また、平時には地域の自助・共助の力を高める防災セミナーを開催しています。



救急法等の講習



日常生活における事故防止や手当の基本、AEDの使い方などの知識や技術を習得できる救急法等、各種講習を行っています。

青少年赤十字活動の推進



未来を担う子どもたちが、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、優しさや思いやりの心を育むために、学校教育現場において青少年赤十字活動を推進しています。

赤十字奉仕団(ボランティア)の育成・支援



災害時に活動する防災ボランティアや、地域に根ざした高齢者支援活動等を行う奉仕団など、赤十字の理念に基づいて活動するボランティアを支援・育成しています。

赤十字防災セミナーのご案内



地域に密着した形で、災害が発生した際に予想される被害や避難活動等の課題を具体的にイメージしながら命を守り助け合うことを学ぶことができます。

町内会・自治会、校区単位の団体等に講師を派遣しますので、事業推進課(099-256-2099)までご連絡ください。



○皆さまからのご寄付は、以下のように大切にに使わせていただきます

例えば500円のご協力なら…

赤十字活動の運営と推進のために **162円**

市町村における赤十字活動のために **77円**

全国的な赤十字の活動のために **60円**

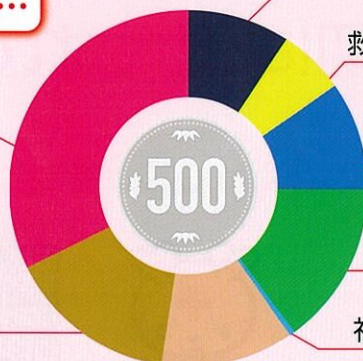
救護活動事業と看護師等の育成のために **46円**

救急法等の講習のために **30円**

赤十字奉仕団・青少年赤十字育成のために **49円**

赤十字思想の普及のために **74円**

社会福祉活動のために **2円**



(令和8年度一般会計歳出予算より)



日赤鹿屋発第 3 号
令和 8 年 4 月 15 日

町内会長様

日本赤十字社鹿児島県支部
鹿屋市地区長 郷原 拓男
(公印省略)

令和 8 年度日本赤十字社 会員増強運動のご協力について (お願い)

春暖の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から日本赤十字社の事業につきまして、格段のご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、日本赤十字社では、国内外における地震・台風などの自然災害、戦争や紛争による災害救援活動等、幅広い分野において活動を行っておりますが、その財源は地域住民の皆様からのご協力により支えられています。

つきましては、今年度も 5 月 1 日から 5 月 31 日まで、全国一斉に「赤十字会員増強運動」として展開いたしますので、町内会長様には、何かとご多用の折誠に恐縮に存じますが、赤十字活動の趣旨をご理解いただき、裏面に記載の実施要領のとおり、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※令和 7 年度 鹿屋市での救援物資配布状況 (火災により被災された世帯)

世帯人員	配布した救援物資
8 世帯 20 名	毛布・タオルケット・ブルーシート・緊急セット (懐中電灯やラジオ, 絆創膏など)

日本赤十字社会費募集（戸別募集）実施要領

1 会費額（活動支援金）

一世帯あたり 500 円以上のご協力をお願いいたします。

2 募集要領

(1) チラシの配布について

回覧配付数を送付いたしますので、町内の皆様にご回覧くださいますようお願いいたします。

(2) 領収書の交付について

- ・会費納入時に事務局で領収書を交付いたします。
- ・戸別領収書が必要な方は、事務局へご相談ください。

3 納入期間

令和 8 年 5 月 1 日（金）から令和 8 年 5 月 29 日（金）まで

※但し、土日祝は除く、午前 8 時 30 分から午後 5 時 00 分の間

4 納入先

日本赤十字社鹿児島県支部 鹿屋市地区

【事務局】

社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会 地域福祉課内

〒893-0009 鹿屋市大手町 1 番 1 号

鹿屋市市民交流センター2F（リナシティかのや）福祉プラザ内

TEL：0994-44-2277 FAX：0994-44-7757（担当：木場，牧口）

シルバーだより かのや

令和8年3月

第36号

組織理念

自主 自分のものとして考え

自立 自分たちの力で育てる

事業理念

共働 一緒になって働き

共助 互いに助け合う



▲輝北天球館 (©鹿屋市)

編集発行

公益社団法人 鹿屋市シルバー人材センター

本部 〒893-0006 鹿屋市向江町29番1号
(鹿屋・吾平支部)

串良支部 〒893-1602 鹿屋市串良町有里507番地1

輝北支部 〒893-0201 鹿屋市輝北町上百引2100番地1

TEL (0994) 40-3382 FAX43-2910

メール kanoya@sjc.ne.jp

TEL (0994) 63-8198 FAX63-8199

TEL (099) 471-3922 FAX486-0203

シルバー人材センター
(愛称 生き活きセンター)

おかげで
会員100万人



公益社団法人
鹿屋市シルバー人材センター

理事長 八代 祐二



早春の候、皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より鹿屋市シルバー人材センターの活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

全国的に人口減少が進む中、鹿屋市でも地域の担い手不足や高齢化が大きな課題となっております。当センターにおいても、

長年活動を支えてくださっている会員の皆様の高齢化が進んでおり、次の世代の担い手を迎え入れることが大切になってきています。暮らしを支える環境整備の需要は年々高まっており、地域を支える力がこれまで以上に求められています。また、地震や豪雨災害が続く状況を踏まえると、日常の見守りや環境管理の大切さを改めて感じるところです。

こうした中、当センターへの期待はますます大きくなっています。清掃・管理業務、除草・剪定、公共施設の維持補助など、会員の皆様が長年にわたり地域の暮らしを支えてくださったことにより、確かな信頼が築かれてきました。近年は、公園管理などの公共空間の維持にとどまらず、空地・空家の管理、さまざまな施

設周辺の環境整備、生活を支える軽易な支援など、地域の基盤を支える仕事から広がっています。これらの活動は、安全で暮らしやすいまちづくりに着実に貢献しており、当センターの役割も一段と広がっていると感じています。

また、会員同士の身近なつながりである「地域班」は、センター活動を支える大切な存在です。地域班が活発になることで情報が行き届き、仕事の機会も広がり、仲間との交流も深まります。まだ参加されていない方には、ぜひ地域班の輪に加わっていただければ嬉しく思います。

令和8年度は、社会の変化にしっかりと向き合いながら、「草刈り作業を含む公園管理など公共空間の維持・美化の強化」、「空家管理や施設周辺の環境整備など、地

域の暮らしを支える作業の充実」、「地域班を軸とした会員同士のつながりの強化」、「若い高齢者層の入会促進と組織基盤の充実」に取り組み、地域により一層寄り添えるセンターを目指してまいります。

なお、本年度は理事・監事の改選期にあたります。センター運営を支える大切な役割であり、円滑な運営のためにも、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年度の始まりにあたり、皆様にとって本年度が健やかで実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、挨拶いたします。

鹿屋市長 郷原 拓男



謹春分の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、新たに鹿屋市長に就任いたしました郷原拓男でございます。市民の皆様をはじめ、各方面より多大なるご支援と心温まるご厚情を賜り、市政運営の重責を担うこととなりました。よろしくお願ひ申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日ごろ

からシルバー人材センターの活動を通じて、住民福祉の向上や活気ある地域づくりにご尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、「人生100年時代」と言われますが、すべての人が生涯にわたり健康でいきいきと活躍できる社会づくりは容易ではありません。

また、少子高齢化の進行により生産年齢人口が減少し、労働力不足が大きな課題となっている中、元気で就業意欲のある方が働き続けられる環境を整えることは、大きな課題と言わざるを得ません。

このような中、貴センターは、就業を通じて高齢者の社会参加を促進するとともに、地域の多様なニーズに応える身近

な担い手として、地域経済の支えや環境整備、さらには見守りや支え合いの基盤づくりにも大きく貢献しております。

地域と関わることは、高齢者の心身の健康維持や閉じこもりの防止、生活の充実感の向上につながるほか、趣味や経験を生かした活動を通じて認知症予防や身体機能の維持向上にも寄与するものであります。さらに、自然災害時における助け合いや見守りの基盤づくりにもつながる大切な取組であります。

私が目指すのは、市民の皆様が確かな希望を持てる『未来創造都市・かのや』の実現です。地域経済を力強く伸ばし、安全な生活基盤を整え、誰もが「住んで良かった」と心から実感できるまちを築

いていきたいと考えております。市民一人ひとりが持てる力を発揮し、世代を超えて支え合う地域社会を築いていく、その中核を担う貴センターの役割は、ますます重要性が増していくものと確信しております。

今後とも、会員の皆様が長年培ってこられた豊かな知識や経験、技能を存分に発揮され、本市の活力ある地域づくりの実現にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

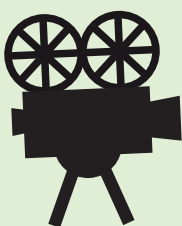
結びに、鹿屋市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます、挨拶いたします。

シルバーふれあいまつり



令和7年12月11日(木)、鹿屋市文化会館にて行われました。同好会の会員による歌唱や演奏、手品等の演出があり、三木慶子さんによる歌謡ショーや大抽選会等、大変盛り上がりました。

自分たちが活動していることを披露できてうれしい、たくさんのおし物が見れて楽しかった等という声が聞けました。



映画観賞会

鹿屋市シルバー人材センター本部2階会議室にて定期的開催!!
多くの方が参加、好評をいただいています。



勤続 表彰

を受賞して



平野スミ子 上村トシ子 神田ミエ子

20年表彰

上村 トシ子 新生・上谷班

この度は、永年勤続表彰をいただきまして本当にありがとうございます。ありがとうございました。

あつという間の20年だったと感じています。私はホームヘルパーを定年退職してすぐ、シルバー人材センターに入会し、最初は家事援助のコーディネーターとしての仕事で、当時はまだ施設などの依頼が普及されてなくて、開拓に困ったりしていました。最近はこの職種も人手不足で大変な時代の様変わりしてきました。

以前、シルバーの会員さん3名と交代で寝たきりの方の介護をするためにお泊りをしたことを思い出します。今はあまり無理をせず、楽しく喜んでもらえることを生きがい、また楽しみの一つである飛躍会の同好会のカラオケ部で、月2回カラオケ仲間と元気に楽しいひと時を過ごせることに幸せを感じている今日この頃です。

まだまだ元気なうちは楽しく役に立つ仕事があれば頑張っています。と思っています。

シルバーで20年表彰 いただきありがとうございます 役に立ちたい

贈られし

羽毛のフトンの ふんわりと真心受けて めくもり格別

八十路すぎ

仕事のある事 幸福よ仲間も多く 人生楽し

これからもシルバー人材センターの発展に微力ながら貢献していきたいと思えます。ありがとうございます。

大保 忠臣 串良・下小原班

この度は永年勤続20年表彰をいただき誠にありがとうございます。振り返ってみますと、長いようでも本当にあつという間の20年でした。ここまで続けてこられたのも、皆様の温かいお声かけやお力添えのおかげだと、心より感謝しております。

剪定ばさみを手に庭木を整えた日々や、暑い中での草刈り作業

も、今では懐かしく大切な思い出です。きれいになった庭を見て喜んでいただいていた時の笑顔が、何よりの励みでございました。

年を重ねてはおりますが、気持ちはまだ若いつもりで、元気だけは人一倍でございます。これからも体に気を付けながら、笑顔を忘れず、出来ることをひとつずつ続けてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

二宮 和子 旭原班

70歳になるまで働き、その後はのんびり過ごすことを目標としていましたが、何のその、70代は働き盛り…どんな仕事にも意欲が増し、充実した日々を送ってきました。

早くももう勤続20年、二気じゃあなあ？若なあ〜！と声掛けされるたび、私はいつも「シルバーのおかげです」と答えています。時折来訪する息子は（安否確認だと思っ）

「母はシルバーで働いています。」と自立した母親（？）を自慢してくれています。

後期高齢者は片付け、草取り

永年表

永年勤続表彰



野元 勝 川崎 ナツ 西 初男 福永 勝二 宮本 豊 久保園 美智子

等々短時間でも社会参加できることが生きる糧になり、健康のクスリになっています。

仕事を依頼してくださる方々に「ありがとうございます」を言い尽くせません。常に感謝しています。

これからも、体力を維持できるように心掛けていきます。

ありがとうございます、感謝です。

15年表彰

久保園 美智子 寿・新川班

月日の流れの速さに驚いており
ます。

私とシルバー人材センターとの
出会いは思いもかけないものでし
た。新聞でヘルパー2級資格取得
の記事を見て、さっそくハロー
ワークへ行きました。そしていつ
の間にか会員となり、どっぷりと
シルバー人材センターに根を下ろ
す事になりました。

センターでは、新しい挑戦、今
まで知らなかった会員さんたちと
の出会い、また、先輩会員、職員
の方にも優しく接していただきま
した。又、人間関係も学ばせてい
ただきました。世の中もすっかり

変わり、シルバー人材センターの
有り方も考える時期にきているよ
うに思います。先輩会員が築き上
げてこられた地域の方々との信頼
関係を守りながら、新しいことへ
の取り組みも大きな課題になって
いるのではと思う事です。

新会員の皆様の少しでもお役に
立てるように、今しばらく頑張っ
てみようと思います。よろしくお
願いいたします。

宮本 豊 串良・下小原班

60代半ば、定年退職を迎える年
齢になり「さて今後どうするか？」
と京阪神のご真ん中で考えてい
た。体力に自信もあり、多忙な毎
日を送っていたが、これを機に田
舎でゆっくりとした生活を楽しめ
ないものか熟慮の結果下した結論
は「ここ鹿屋、できれば福祉関係の
仕事を…」。

そして20年、可もなく不可もな
く仲間とやってこられた今、再び
今後について考えてみるに、
「体力の続く範囲でガンバロー」

小谷 寿夫 吾平班

永年勤続表彰をいただきありが
とうございます。

永年、吾平地区業務補助班として
仕事してきました。吾平地区を
隅々まで走り、地域の方々とも顔
見知りになり楽しく仕事が出来ま
した。

今はボチボチ回ってくる仕事を
しながら働いています。家に引き
こもればだれとも会いません。自
分から出かけて、進んで友達を作
り参加することです。

シルバーにいたからこそ友達も
できたと思いますし、何かしてい
るから元気でいられます。

これからもシルバー事業が発展
するよう祈りつつ、皆様にご感謝
申し上げます。

ありがとうございます。



会

“自主・自立・共働・共助”の理念を大切にしながら、会員同士の親睦、健康づくり、そして地域への貢献を目的に活動しています。

ごあいさつ

飛躍会会長

松下 高明



日頃より、シルバー人材センターおよび飛躍会の活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたび令和8年度を迎えるにあたり、皆さまにご挨拶申し上げます。

令和7年度は、センター本体組織との連携のもと、「自主・自立・共働・共助」の精神を大切にしながら、飛躍会として多くの活動を展開してまいりました。手芸小物や押し花アートなどの教室・講座、映画鑑賞会、意見交換会など、会員同士の交流を深める取り組みが活発に行われました。

また、「シルバーふれあいまつり絆」では、市民の皆さまにも多数ご来場いただき、会員の経験や特技が地域の皆さまの笑顔につながる、温かい催しとなりました。飛躍会の活動が地域に支えられ、また地域に貢献できる存在であることを改めて実感した一年でした。

さらに、給付事業や同好会活動、椿油製造販売事業など、会員の互助と生きがいづくりを支える取り組みも着実に進めることができました。これらは、会員の皆さまのご協力と、市民の皆さまのご理解の賜物です。

令和8年度は、これまでの成果を踏まえつつ、センター本体組織との連携をより一層深め会員が安心して参加できる環境づくりと、活動の充実を図ってまいります。教室・講座の継続、同好会の活性化、地域イベントへの参加などを通じて、市民の皆さまにも飛躍会の取り組みを身近に感じていただけるよう努めてまいります。

令和8年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。年度初めのご挨拶といたします。

押し花づくり



とても素晴らしい作品が出来上がりました😊

シルバー人材センター 同好会の 紹介

月に数回センターに集まってみんなで手づくりしています。お問い合わせはセンターまで！

日本舞踊



若柳流和花扇流の師範が来てくださり、楽しく踊ります。

布ぞうりづくり



どちらも古着やハギレを使って作ります。

布バラづくり



いす作り



牛乳パックから作ります。思った以上に頑丈です。布によって個性がでますね。

鹿屋シルバー互助会

飛躍

鹿屋吾平支部

- ・ グラウンドゴルフ部
- ・ 卓球部
- ・ カラオケ部
- ・ スポーツ吹き矢部
- ・ 手芸部
- ・ パソコン部
- ・ ガーデニング部
- ・ 日帰り温泉旅行部
- ・ 料理部
- ・ ゴルフ部（ニ支部合同）
- ・ 琉球三線部

串良支部

- ・ グラウンドゴルフ部
- ・ 日帰り温泉旅行部
- ・ カラオケ部
- ・ 料理部
- ・ ガーデニング部

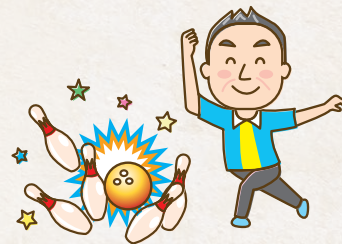
輝北支部

- ・ グラウンドゴルフ部
- ・ 日帰り温泉旅行部



新しい
同好会の紹介
ボウリング部

4月から
スタート



指定管理事業紹介

下小原池公園 ログハウス



ログハウス オープン案内



- 利用期間… 4月1日～10月31日まで
- 1棟…1泊 10,290円／寝具一組 1,030円
(8人部屋、2段ベッド2基、冷暖房完備、冷蔵庫、BBQ 道具及び調理器具一式無料)
- 場所 / 鹿屋市串良町下小原 4655-1
☎ 0994-63-8198 シルバー人材センター串良支部
詳しくはお問い合わせください

鹿屋市小動物園



- 開園時間…9:00～16:30
- 休園日…12/29～1/3
- 場所 / 鹿屋市中央公園内
鹿屋市北田町 29-1
☎ 0994-44-0631

あなたの豊かな知恵と経験を シルバーで活かしませんか？

会員募集中

健康で働く意欲のある
鹿屋市在住の60歳以上の
ゲンキな方を募集しています。



〈入会説明会〉

事前のご予約を
お願いします

会場は下記のとおりです。

- **本部** 毎月第2・3金曜日
(鹿屋市営プール隣) ☎ 40-3382
★時間 10:00～12:00
(10分前までに受付)

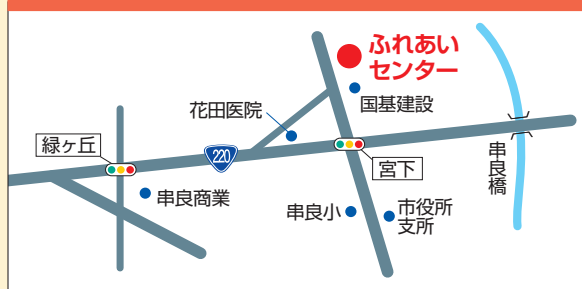
- **串良支部** 随時受付
(串良ふれあいセンター内) ☎ 63-8198

- **輝北支部** 日程は別途ご相談ください
☎ 099-471-3922
詳細はお問い合わせください。(土日祝除く)
(どちらの会場でも受講OK)

本部の所在地 (中央公園内)



串良支部



地域のお困りごと引き受けます!!

ご家庭・事業所など、困っていることがあれば、シルバー人材センターをご利用ください。

物価の上昇など、私たちの暮らしを取り巻く環境は日々変化しています。こうした時代だからこそ、地域のつながりや支え合いの大切さを感じます。

まず第36号を発行するにあたり、ご協力をいただきました皆様には心より感謝申し上げます。シルバー人材センターは会員の皆様が多様な業種で活動されております。一人でも多くの方が社会参加され、健康づくりやコミュニケーションを図るきっかけになればと思っております。

今後ともシルバー人材センターの一層のご理解ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

広報誌編集委員 一同



編集後記

令和8年度 鹿屋市生涯学習まちづくり出前講座メニュー表

講座No.	講座名	時間(分)	講座内容等	準備が必要なもの等	担当課
A にまちづくりに関する講座	A-1	45	第3次鹿屋市総合計画の概要について説明を行うとともに、計画における「みんなで創る～市民・地域・事業者等が取り組めること～」について参加者と意見交換を行う	特になし	政策推進課 TEL:31-1125 FAX:42-2001
	A-2	40	SDGsの概要と鹿屋市の取組について	可能であれば、パソコン・スクリーン・プロジェクター	
B くらしに関する講座	B-1	60	鹿屋市のバスと運賃割引制度、バス以外の交通などの紹介 ・自宅周辺のバス停や時刻表の調べ方、自分の行先に合わせた時刻表の作成	特になし (あればスマートフォンやパソコン)	地域活力推進課 交通グループ TEL:31-1147 FAX:31-1172
	B-2	40～50	町内会・地域運営組織等について ・活動の紹介 ・グループワークの実施	特になし	地域活力推進課 コミュニティグループ TEL:31-1147 FAX:31-1172
	B-3	40～50	市民活動について ・市内の市民活動団体の取組紹介 ・補助金等の紹介 ・グループワークの実施	特になし	
	B-4	40～90	『かのやで暮らす』を考えよう ・移住体験ツアープランの作成 ・今住んでいる家の将来を考える ※中・高校生向けの内容となります	大型モニター等	地域活力推進課 移住グループ TEL:45-6930 FAX:31-1172
	B-5	60	事前対策で空き家にしない！住まいの将来を考える出前講座 将来、残された子どもたちや親戚が困らないために、「住まいのエンディングノート」を使って、住まいの将来を考えてみませんか？	筆記用具	地域活力推進課 空き家活用グループ TEL:45-6930 FAX:31-1172
	B-6	50	マイナンバーカードを活用しよう！ マイナンバーカードについて正しく理解し、マイナポータルを体験する講座 マイナンバーカードの安全性や、保険証利用、コンビニ交付等の便利な使い方を分かりやすく解説します。 (受講人数の目安：10人)	マイナンバーカード スマートフォン プロジェクター用の電源	デジタル推進課 TEL:31-1135 FAX:40-3020
	B-7	60	※New※ スマホ活用講座 ～市のサービスをもっと身近に～ 市公式アプリやLINEに関する講座 スマートフォンを活用して市のサービスをもっと身近に感じてみませんか？「スマホ活用講座」では、市公式アプリやLINEの使い方を学び、行政サービスへのアクセスを簡単にする方法をお教えします。(受講人数の目安：10人)	スマートフォン プロジェクター用の電源	
	B-8	40	ごみ減量とリサイクルについて ・鹿屋市のごみ分別と排出について ・ごみ減量の視点から環境問題を考える ※少人数(10人前後)、茶の間でも伺います	特になし	生活環境課 TEL:31-1115 FAX:31-1172
	B-9	40	“かんきょう”にやさしい暮らしについて 鹿屋市の水環境について	特になし	
	B-10	40～60	地球温暖化について ・地球温暖化の仕組みと暮らしへの影響について ・エコでトクする省エネの話	特になし	
	B-11	30～60	男女共同参画ってなあに？ ・男女共同参画/ジェンダー平等とは ・データから見る鹿屋市の現状と市の取組 ・アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)のチェックなど(※対象者に合わせ講座を実施します)	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	市民課 人権・男女共同参画推進係 TEL:31-1150 FAX:31-1170
	B-12	60～90	性の多様性について ・性的マイノリティの基礎知識 ・性の多様性に対する偏見や差別をなくすには	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	市民課 市民総合相談室 TEL:31-1114 FAX:31-1170
	B-13	50	困ったら、1人で悩まず行政相談～行政相談出前講座～ ・ご存じですか、行政相談 ※皆様のお困りごと、お聴かせください！ (総務省鹿児島行政監視行政相談センターが講座を行います)	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	市民課 市民総合相談室 TEL:31-1114 FAX:31-1170
	B-14	30～60	家庭でできる防災対策 ・災害に備え、鹿屋市防災マップを使って家庭でできる防災対策を知ろう ・「自助」の役割を知ろう	鹿屋市防災マップ	
	B-15	90	地域でできる防災対策 ・気象概要及び近年の鹿屋市における自然災害の発生状況 ・自助及び共助でできる防災対策等 ・鹿屋市が実施する防災対策等の紹介	筆記用具	安全安心課 TEL:31-1124 FAX:43-2001
	B-16	90	DIG(災害図上訓練)とHUG(避難所運営訓練) ・災害図上訓練を通して、自分のまちのことを知ろう(DIG) ・避難所運営訓練を通して、避難所の運営を体験しよう(HUG)	鹿屋市防災マップ	
	B-17	60	みんなで学ぶ交通安全教室 ・ご存じですか？交通事故の現状を！ ・もう一度、学びなおしてみませんか？正しい交通ルールとマナーを！	特になし	
	B-18	30～60	消費者トラブルの未然防止と対処法 ・訪問販売や電話勧誘販売でのトラブルなど ・インターネット、スマートフォンでのトラブルなど ・トラブルの対処法について(クーリング・オフなど) ※対象者の年齢層に合わせ講座を実施します。	特になし	商工振興課 消費生活センター TEL:31-1169 FAX:41-7444
	B-19	60	バラと花の実践講座 バラの栽培管理や草花・花木の栽培管理について	筆記用具	ふるさとPR課 鶴島ヶ丘公園 管理事務所 TEL:40-2170 FAX:40-4828
	B-20	60	あなたの家は安全ですか？ 木造住宅の耐震診断・耐震改修工事・ブロック塀その他建築基準法に関するもの	特になし	建築住宅課 TEL:31-1129 FAX:41-2936

講座No.	講座名	時間(分)	講座内容等	準備が必要なもの等	担当課
C 福祉・健康・スポーツに関する講座	C-1	30	困ったときの「ふくしの相談窓口」 ・生活上の困りごとや悩みごとを、どこに相談すれば良いの？ 各分野の相談窓口や支援体制についてご紹介します。	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	福祉政策課 管理係 TEL:31-1113 FAX:44-2494
	C-2	60	障がい者の福祉サービス 障がいのある方々の暮らしを支える様々なサービスや制度などを通して、誰もが相互に尊重し、支え合うまちづくりについて考える	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	福祉政策課 障がい者福祉政策係 TEL:45-4726 FAX:44-2494
	C-3	40	鹿屋市の医療制度について ・国民健康保険制度について ・後期高齢者医療制度について	特になし	健康保険課 TEL:31-1162 FAX:43-8363
	C-4	30～45	わたしたちの介護保険と高齢者福祉サービス ・介護保険の仕組みとサービスの利用方法 ・介護保険サービス以外の高齢福祉サービスの概要	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	高齢福祉課 TEL:31-1116 FAX:41-0701
	C-5	30	知っていますか？ゲートキーパー 身近な人の心のSOSにいち早く気づき、適切な支援につなげられるよう「ゲートキーパー」の役割等について学びます。 ・自殺の現状と市の対策 ・ゲートキーパーとは	特になし	
	C-6	30	腎臓を守ろう！ CKD予防ネットワーク ・慢性腎臓病(CKD)とは ・鹿屋市のCKD予防ネットワークの仕組み	特になし	健康増進課 TEL:41-2110 FAX:41-2117
	C-7	30	野菜の力で生活習慣病予防 (※6月～翌年2月のみ実施) 1日350gの野菜摂取で健康寿命を延ばそう！ ・食生活の現状、なぜ野菜350g？ ・推定野菜摂取量の測定、食生活改善アドバイス	特になし	
	C-8	30～40	※New※ ハンセン病について学ぼう ・ハンセン病について ・ハンセン病問題について ・必要な場合：DVD視聴「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」(10分)	特になし ※必要時：DVDプレイヤー、スクリーン	
D 教育・文化に関する講座	D-1	60	Sports in Life ・運動能力テスト ・パラスポーツ体験 ※上記いずれかor両方を実施。内容は受講者と相談の上、決定	・一日スポーツ保険等への加入 ・運動能力テストやパラスポーツが実施できる場所 ・運動できる服装、シューズ、タオル、飲み物等	市民スポーツ課 TEL:31-1174 FAX:31-1172
	D-2	60～90	国際交流員による異文化理解講座 外国文化の紹介など	可能であれば ・スクリーン ・パソコン ・プロジェクター	地域活力推進課 TEL:31-1147 FAX:31-1172
	D-3	60～90	出張「鹿屋市民族館」 鹿屋市民族館にある楽器や民族衣装等を講座会場に持ち寄り、体験講座を行う	特になし	
	D-4	60～90	平和学習ガイドと学ぼう！ 鹿屋の戦跡 市認定の平和学習ガイドが、鹿屋の戦史や戦争遺跡をわかりやすく説明し、鹿屋の近代歴史を学びます	・筆記用具 ・スクリーン ・プロジェクター ・マイク 等	ふるさとPR課 観光PR係 TEL:31-1121 FAX:40-8688
	D-5	30～60	鹿屋市のPR・ふるさと納税について ・鹿屋市PRの取組について ・ふるさと納税を学ぼう！ ※小学生向けの内容となります	特になし	ふるさとPR課 ふるさとセールス係 TEL:45-6950 FAX:31-1182
	D-6	60	障がいのある幼児・児童生徒への早期相談・支援のすすめ 早期就学相談・就学支援の推進について	特になし	学校教育課 TEL:31-1137 FAX:41-2935
	D-7	60	家庭学習の習慣づくり(小学生向け) 小学生の家庭学習のサポートの仕方について考えましょう	会場によってはプロジェクターとスクリーンの準備 質問等ありましたら、事前に御連絡ください。	
	D-8	30～40	使ってみよう！ 『デジとしよKANOYA(かのや市電子図書館)』 ・スマホやタブレットで気軽に楽しめる電子図書館を利用してみませんか？ ・初めて利用する方、操作方法を再度確認したい方向けに操作説明いたします！	特になし	生涯学習課 文化振興係 TEL:31-1138 FAX:41-2935
	D-9	15～60	今日から実践！家庭教育力アップデート講座 ・家庭教育の意義と重要性 ・家庭教育ガイドを使ったグループワーク ・鹿屋市の家庭教育支援事業について ※イベント開始前のショートタイムでも可	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	
	D-10	60	意外と知らない？ 大人の人権教育のすすめ ・現在の各種人権問題の概要 ・子どもの権利条約について ・人権意識高揚のための参加型学習	特になし	生涯学習課 社会教育係 TEL:31-1138 FAX:41-2935
	D-11	30～90	※New※ 親子で聞ける「子ども会ってなあに？」 ・子ども会運営のイロハ(育成会の関わり方) ・リーダー会議の進め方(実践)	特になし	
	D-12	60	あなたの生きがいづくりをサポートします！ ・生涯学習とは ・鹿屋市の生涯学習施策について ・鹿屋市の生涯学習講座等の実施状況	可能であれば ・スクリーン ・プロジェクター	生涯学習課 生涯学習係 TEL:44-0321 FAX:41-2935
	D-13	45	鹿屋の未来を創る！ 地域で見守り育てる寺子屋事業 ・鹿屋寺子屋事業の概要、実際について ・支援グループの登録等について	特になし	
	D-14	60～	知っていますか？鹿屋の文化財 鹿屋市内の指定文化財の解説や発掘調査で見つかったものの解説、各資料館での解説、お城や古城塔の現地案内等、希望に応じて対応します。	座学の場合：電源の確保(延長コードなど) 現地案内の場合：移動手段の確保 ※講座申請時に担当者とも相談	生涯学習課 文化財センター TEL:31-1167 FAX:63-3400
	D-15	60～90	※New※ 悠久の時を歩む探訪記 「岡崎古墳群を体感する旅」 岡崎古墳群の現地説明	移動手段の確保 ※事代主神社入口に集合	

講座内容の問合せ・申込みについては講座の担当課へお願いします。



元気なからだづくり教室（第1期：6～8月開催分）

教室の内容	自分のからだの状態にあわせて、筋力づくりに取り組んでみませんか？ 専門スタッフの指導のもと、生活習慣の改善・運動習慣の習得を目指しましょう！ マシンを使ったトレーニング（サーキット形式）を中心に、看護師や栄養士による健康相談・栄養相談も可能です！
受講料	無料
実施日時	令和8年6月4日(木)～8月20日(木) 15:45～16:45 毎週木曜日（全12回）
実施場所	恒心会おぐら病院 デイケアルーム（鹿屋市笠之原町27番22号）
必要なもの	飲み物、タオル、動きやすい服装・靴、マスク着用
対象者 （募集人数）	次の①・②の条件を全て満たしている方 先着10名 ①本市に住所を有している65歳以上の方 ②医師等の指示により運動が制限されていない方
申込方法・ 問合せ先	受付開始日以降にお電話でお申し込みください。 【受付開始日】 令和8年5月12日(火) 9:00から受付開始 【申込・問合せ先】 080-6426-2677（平日の9時～17時） 恒心会おぐら病院 担当：了徳寺(リョウトクジ)



サロン恒心会 シルバーリハビリ体操教室

教室の内容	「シルバーリハビリ体操」は、関節の動く範囲を広げて、筋肉を伸ばして力をつけることで、最期まで人間らしく過ごせるようにする、92種類からなる介護予防体操です。道具を使わずに、いつでも、どこでも、ひとりでも できます。シルバーリハビリ体操3級指導士や専門スタッフの指導のもと、楽しく、気軽にシルバーリハビリ体操をやってみませんか？
受講料	無料
実施日時	令和8年5月27日(水)～7月15日(水) 10:00～11:00 毎週水曜日(全8回)
実施場所	恒心会おぐら病院 研修ホール（老人保健施設ヴィラかのや 2階） （住所：鹿屋市寿8丁目21-2）
必要なもの	飲み物、タオル、動きやすい服装、マスク着用
対象者 （募集人数）	次の①～③の条件を全て満たしている方 先着20名 ①本市に住所を有している65歳以上の方 ②原則として、全8回の教室に参加できる方 ③医師等の指示により運動が制限されていない方
申込方法・ 問合せ先	受付開始日以降にお電話でお申し込みください。 【受付開始日】 令和8年5月7日(木) 9:00から受付開始 【申込・問合せ先】 080-1583-3351（平日の9時～17時） 恒心会おぐら病院 担当：永濱(智)・切通(キズシ)



[持ち物] タオル、水分摂取用の飲み物、室内履き（③の会場のみ）
 ※動きやすい服装でお越しください。

[各会場日程・教室内容] 以下のとおり
 ※メニューは変更となる場合があります。

① 高須地区学習センター (鹿屋市高須町1490番地3)		
(時間 14:00 ~ 15:00)		
実施日	曜日	メニュー
5月25日	月	ロコモフレイル予防講話
6月1日	月	ノルディック・ウォーク
6月8日	月	ノルディック・ウォーク
6月15日	月	ころばん体操
6月22日	月	ころばん体操
6月29日	月	スクエアステップ
7月6日	月	スクエアステップ
7月13日	月	3B体操
7月27日	月	らくらく体操
8月3日	月	らくらく体操

② 田崎地区学習センター (鹿屋市川西町360)		
(時間 10:00 ~ 11:00)		
実施日	曜日	メニュー
5月26日	火	ロコモフレイル予防講話
6月2日	火	ころばん体操
6月9日	火	ノルディック・ウォーク
6月16日	火	ノルディック・ウォーク
6月23日	火	3B体操
6月30日	火	3B体操
7月7日	火	スクエアステップ
7月14日	火	スクエアステップ
7月21日	火	らくらく体操
7月28日	火	らくらく体操

③ 東地区学習センター (鹿屋市新川町114番地2)		
(時間 10:00 ~ 11:00)		
実施日	曜日	メニュー
5月27日	水	ロコモフレイル予防講話
6月3日	水	ノルディック・ウォーク
6月10日	水	らくらく体操
6月17日	水	らくらく体操
6月24日	水	ころばん体操
7月1日	水	ころばん体操
7月8日	水	3B体操
7月15日	水	3B体操
7月22日	水	スクエアステップ
7月29日	水	スクエアステップ

④ 輝北コミュニティセンター (鹿屋市輝北町上百引2635番地)		
(時間 10:00 ~ 11:00)		
実施日	曜日	メニュー
5月28日	木	ロコモフレイル予防講話
6月4日	木	シルバーリハビリ体操
6月11日	木	ノルディック・ウォーク
6月18日	木	ノルディック・ウォーク
6月25日	木	3B体操
7月2日	木	3B体操
7月9日	木	ころばん体操
7月16日	木	ころばん体操
7月23日	木	スクエアステップ
7月30日	木	スクエアステップ